

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成27年10月15日(2015.10.15)

【公表番号】特表2014-528645(P2014-528645A)

【公表日】平成26年10月27日(2014.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2014-059

【出願番号】特願2014-533341(P2014-533341)

【国際特許分類】

H 01 G 11/14 (2013.01)

H 01 G 11/82 (2013.01)

H 01 G 9/048 (2006.01)

H 01 G 13/02 (2006.01)

【F I】

H 01 G 11/14

H 01 G 11/82

H 01 G 9/04 3 1 9

H 01 G 13/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月18日(2015.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

容器、電極、および、液体電解質、を含む、電気化学二重層キャパシタであって、前記容器が、凹部を有するハウジング、該ハウジングに連結しているキャップ部分、および、該ハウジングまたは該キャップ部分のうちの一方に組み込まれた通気アセンブリ、を含み、

前記電極および前記液体電解質が、前記容器の前記凹部の内側に位置し、前記ハウジングおよび前記キャップ部分が、前記容器の内部外被を画成し、さらに、前記通気アセンブリが、前記容器の前記内部外被の内側に位置していることを特徴とする電気化学二重層キャパシタ。

【請求項2】

前記電極が、中心線の周りに互いに巻回されたものであり、さらに、前記通気アセンブリが、前記電極の前記中心線に沿って位置していることを特徴とする、請求項1記載の電気化学二重層キャパシタ。

【請求項3】

前記電極のうちの少なくとも1つが、前記通気アセンブリに接触していることを特徴とする請求項2記載の電気化学二重層キャパシタ。

【請求項4】

前記通気アセンブリに取り付けられかつ前記容器の前記内部外被内に位置している、熱電対をさらに備えていることを特徴とする請求項1記載の電気化学二重層キャパシタ。